

4 開催気運の醸成(広報・啓発活動)

(1) ウェルカム・キャッチフレーズ

来道される各国代表団をおもてなしの心でお迎えするため、ウェルカム・キャッチフレーズを公募した。平成30年(2018年)12月14日から平成31年(2019年)1月15日まで募集したところ、道内外から583点の応募があった。

2月13日に審査選考委員会を開催し、最優秀賞に大阪府の宮崎英明さんの作品を、優秀賞に大阪府の山野大輔さんと、羽幌町の大谷聡さんの作品をそれぞれ選出した。

最優秀賞を受賞した作品は、ウェルカム・キャッチフレーズとしてポスターや横断幕など様々な広報媒体で活用した。

【審査結果】

区 分	入賞者・作品
最優秀作品	<p>「ようこそ北海道・倶知安へ ここから始まる観光の未来」 作者:宮崎 英明さん(大阪府)</p> <p>〈選評〉 各国や地域の関係者等を道民の歓迎・おもてなしの心を持ってお迎えしようという気持ちとともに、G20観光大臣会合の開催をきっかけに、未来に向け、国際観光がさらに発展していくというメッセージが端的に表現されている作品であることから、最優秀作品として選定する。</p> <p>〈作者コメント〉 私の作品が受賞できましたことを大変うれしく思っております。ありがとうございます。歓迎の気持ちとともに観光大臣会合の意義も表現しようとしたため、少し長くなったかもしれません。以前に北海道に行った時のことを思い出したりしながら考えました。</p>
優秀作品	<p>「ようこそ!北の大地へ ようこそ!かがやく観光の未来」 作者:山野 大輔さん(大阪府)</p>
	<p>「北海道から世界へ 観光の力で 新たな未来を」 作者:大谷 聡さん(羽幌町)</p>

【審査選考委員会】

委 員	氏 名	所属・役職
審査委員長	小野塚 修一	G20観光大臣会合実行委員会幹事長
審査委員	小林 良輔	北海道経済連合会常務理事
審査委員	木藤 勇人	公益社団法人北海道観光振興機構誘客推進事業部事業部長
審査委員	天沼 清貴	一般社団法人倶知安観光協会事務局
審査委員	泉 潤徳	G20MTM学生サポーターズ代表発起人
審査委員	中島 俊明	G20観光大臣会合実行委員会事務局長

【入賞者への副賞】

最優秀賞:3万円分商品券、優秀作品:5千円分商品券

(2) 横断幕・懸垂幕・のぼり

横断幕・懸垂幕・のぼりを制作して札幌市内や倶知安町内等に掲出した。



道庁本庁舎1階



JR倶知安駅



倶知安町役場



後志総合振興局



JR札幌駅東改札口



JR札幌駅西改札口



新千歳空港



伊藤・加藤ビル



道庁本庁舎1階

(3) 周知用ポスター

ウェルカム・キャッチフレーズを活用したポスターや倶知安町G20観光大臣会合推進町民会議がデザインしたポスターを制作し、公共施設等に掲出した。

① ウェルカム・キャッチフレーズを活用したポスター

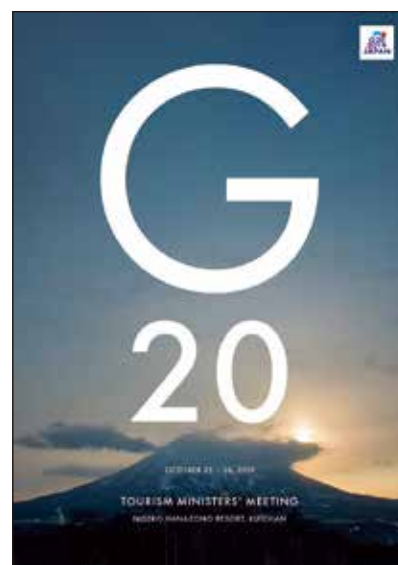


掲出期間 平成31年(2019年)3月～令和元年(2019年)10月

掲出箇所 公共施設、新千歳空港、JR倶知安駅ほか

枚数 2,000枚

② 倶知安町G20観光大臣会合推進町民会議デザインポスター



掲出期間 令和元年(2019年)6月～10月

掲出箇所 倶知安町内各施設

枚数 1,400枚

(4) リーフレット

G20大阪サミットの概要、観光大臣会合に向けた実行委員会の取組などを分かりやすく紹介するPRリーフレットを作成し、道庁や倶知安町をはじめ、各総合振興局・振興局行政情報コーナーで配架したほか、シンポジウムや出前講座、各種イベントなどで配布した。

配布期間 令和元年(2019年)5月～10月

設置箇所 道庁本庁舎、各総合振興局・振興局行政情報コーナー、倶知安町内各施設

部数 14,000部



(5) 啓発グッズ

啓発グッズを作成し、各種イベントなどで配布した。特にクリアファイルと紙うちわは、幅広い年齢層の関心をひくデザインとするため、道と包括連携協定を結んでいる株式会社ポケモンのキャラクターデザインを使用した。



ポケットティッシュ

配布期間 令和元年(2019年)5月～10月

個数 20,000個

クリアファイル(表・裏)

配布期間 令和元年(2019年)7月～10月

枚数 2,000枚



紙うちわ(表・裏)

配布期間 令和元年(2019年)7月~10月

枚数 2,500枚

トートバッグ

配布期間 令和元年(2019年)9月~10月

枚数 2,500枚

(6) 啓発パネル展

令和元年(2019年)5月13日、14日に札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)において、G20観光大臣会合の概要や実行委員会の取組の紹介のほか、開催地である倶知安町をはじめとした後志管内の市町村の紹介や他県で開催されるG20関係閣僚会合のポスター等を集めた「G20観光大臣会合啓発パネル展」を開催した。



啓発パネル展

(7) カウントダウンモニュメント

令和元年(2019年)5月18日に、サッポロビール株式会社から提供いただいたカウントダウンモニュメントを新千歳空港に設置した。

鈴木北海道知事、サッポロビール株式会社北海道本社の小野寺代表、新千歳空港ターミナルビルディング株式会社の阿部代表取締役社長が出席して除幕式を実施するとともに、終了後には啓発グッズの配布を行った。

設置期間 令和元年(2019年)5月18日～10月27日

設置場所 新千歳空港国内線ターミナルビル 3階 展望スペース



鈴木北海道知事による挨拶



小野寺サッポロビール株式会社
北海道本社代表による挨拶



カウントダウンモニュメント



啓発グッズの配布

(8) 国際シンポジウム

令和元年(2019年)5月に倶知安町で開催された高級実務者級会合にあわせて「持続可能な観光による地方創生～住んでよし、訪れてよしの地域づくり～」をテーマにした国際シンポジウムを開催した。

- 日時** 令和元年(2019年)5月24日 14時～17時30分
- 会場** 倶知安町公民館(倶知安町南3条東4丁目2-2)
- 主催** 観光庁、倶知安町、G20観光大臣会合実行委員会
- 参加人数** 約600名(各国政府代表団や自治体、事業者、住民の方々)
- 基調講演**

- ①「持続可能な観光を通じたSDGsの実現に向けて」
世界観光機関(UNWTO) 市場動向・競争力部長 サンドラ・カルバオ 氏
- ②「アドベンチャートラベルを通じた持続可能な観光地域づくり」
アドベンチャートラベル・トレード・アソシエーション(ATTA)
最高経営責任者(CEO) シャノン・ストーウェル 氏

パネルディスカッション

モデレーター SDG パートナーズ有限会社 代表取締役CEO 田瀬 和夫 氏

テーマ①「自然環境を守り、活用する観光地域づくり」のパネリスト

ATTA CEO シャノン・ストーウェル 氏

JTIC.SWISS 代表 山田 桂一郎 氏

ニセコアドベンチャーセンター 代表取締役 ロス・フィンドレー 氏

駿河台大学教授 飯能市エコツーリズム推進協議会 会長 平井 純子 氏

テーマ②「地域の文化を生かした観光地域づくり」のパネリスト

阿寒アイヌ工芸協同組合 専務理事 秋辺 日出男 氏

一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長 多田 稔子 氏

ニセコ町長 片山 健也 氏

国際協力機構 産業開発・公共政策部民間セクターグループ 主任調査役 浦野 義人 氏



田端観光庁長官による挨拶



文字倶知安町長による挨拶



基調講演(サンドラ・カルバオ氏)



基調講演(シャノン・ストーウェル氏)



パネルディスカッション



会場に設置したPRブース

(9) サッポロビール道産子感謝 DAYでの PR

令和元年(2019年)7月7日にサッポロガーデンパーク(札幌市)で開催されたサッポロビール株式会社主催の道産子感謝DAYのふるさとPRステージにおいて、G20観光大臣会合に関するクイズ大会や来場者への啓発グッズの配布を行い、G20参加国・地域や倶知安町で開催される観光大臣会合などを紹介した。



PRステージ



会場内における啓発グッズ配布

(10) 出前講座

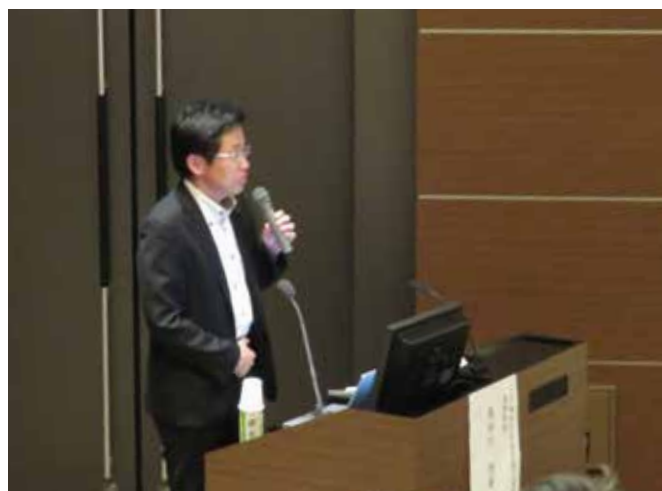
① 北海道 EU協会「EUビジネスセミナー」

大臣会合開催の周知とともに、道民や道内の経済界・産業界などの理解を促進するため、令和元年(2019年)7月30日に北洋大通センタービル(札幌市)で開催された北海道EU協会主催の「EUビジネスセミナー」に実行委員会事務局長が出向き、「G20観光大臣会合に向けた実行委員会の取組について」をテーマに出前講座を行った。

講座では、G20サミットの概要や倶知安町で開催される観光大臣会合の概要、実行委員会の取組などについて、北海道EU協会会員ほか一般参加者など約80名に向けて説明した。



EUビジネスセミナーでの出前講座



実行委員会事務局長による講演

② 立命館慶祥中学校

大臣会合開催の周知とともに、若者世代などの理解を促進するため、令和元年(2019年)9月4日に実行委員会事務局員が立命館慶祥中学校に出向き、「考えてみよう!G20観光大臣会合の開催と観光の未来」をテーマに出前講座を行った。

講座では、G20の概要や道内への国際会議誘致の意義、実行委員会の取組などについて、同校の1年生の約180名に向けて説明した。



立命館慶祥中学校での出前講座



実行委員会事務局員による講演

(11) YAHOO!JAPANホームページのバナー広告

YAHOO!JAPANホームページ(パソコン版、スマートフォン版)のトップページに、G20観光大臣会合開催の周知と実行委員会ホームページへの誘導を図るバナー広告を掲載した。

① パソコン版

掲載期間

令和元年(2019年)8月19日~9月1日

掲載エリア

石狩振興局管内



パソコン版バナー

② スマートフォン版

掲載期間

令和元年(2019年)8月19日~9月1日

掲載エリア

虻田郡管内(倶知安町、京極町、喜茂別町、留寿都村、真狩村、ニセコ町、豊浦町、洞爺湖町)



スマートフォン版バナー

(12) 写真コンテスト

学生ボランティア団体「G20MTM学生サポーターズ」の企画・運営により、「みんなに伝えたい北海道の魅力発信! G20観光大臣会合写真コンテスト」を開催した。「世界に発信したい北海道の魅力」をテーマに、平成31年(2019年)4月1日から令和元年(2019年)5月10日まで募集したところ、現像写真部門で178作品、Instagram部門で719作品の応募があった。

7月10日に審査選考委員会を開催し、現像写真部門の最優秀賞に標津町の柳楽航平さんの作品、優秀賞に札幌市の長野美星子さん、倶知安町の藤川章子さん、釧路町の内海大輔さんの3作品を、Instagram部門のInstagram賞にアカウント名46haloさんの作品、いいね! 賞にurausu.chiikiokoshiさんの作品をそれぞれ選出した。

8月22日には道庁本庁舎1階交流広場で現像写真部門の入賞者を対象に表彰状贈呈式を開催し、表彰状の授与と、入賞作品を活用してデザインした歓迎用ポスターのお披露目を行った。



G20MTM学生サポーターズが作成した周知ポスター



審査委員長による挨拶



審査選考

【審査選考委員会】

委員	氏名	所属・役職
審査委員長	前田 麻里	G20MTM学生サポーターズ代表発起人
審査委員	碓井 雅博	株式会社電通北海道営業本部プランニング・クリエイティブ局局长
審査委員	木藤 勇人	公益社団法人北海道観光振興機構誘客推進事業部本部長
審査委員	小林 良輔	北海道経済連合会常務理事
審査委員	中川 晶子	株式会社JTB北海道事業部営業第四課グループリーダー
審査委員	長谷川 浩幸	G20観光大臣会合実行委員会事務局長
審査委員	藤原 宏太郎	札幌市立大学デザイン学部3年

【審査結果】

(現像写真部門)

最優秀賞



「道央の彩」
柳楽 航平さん(標津町)

選 評

北海道の観光写真の定番スポットである美瑛ですが、背景の山並みを活かしたダイナミックな構図が、既視感を忘れさせる素晴らしい作品です。冬から春へ、初夏へと季節が呼応し合っている様子が伝わってきます。

撮影者のコメント

美瑛町で撮影した写真です。昔からある元々の自然と、人の営みが作り出した景色とが、絶妙なバランス感覚を保って出来ているのがこの景色だと思っています。北海道の短い夏を彩る道央の花畑と、それを見下ろす大雪の山々を一枚に収めました。

優秀賞

「お花畑のエゾリス」
長野 美星子さん(札幌市)



「山麓の恵み」
藤川 章子さん(倶知安町)



「硫黄山の夜」
内海 大輔さん(釧路町)



(Instagram部門)

Instagram賞

46haloさん



いいね!賞 (いいね数:4,245件)

urausu.chiikiokoshiさん



【入賞者への副賞】

現像写真部門 最優秀賞:5万円分商品券、羊蹄産メロン・スイートコーン
優秀作品:羊蹄産メロン・スイートコーン

Instagram部門 Instagram賞:2万円分商品券、羊蹄産メロン・スイートコーン
いいね!賞:羊蹄産メロン・スイートコーン

※羊蹄産メロン・スイートコーンは、ようてい農業協同組合の提供。



表彰状贈呈式での記念撮影

(13) 写真コンテスト 写真展

令和元年(2019年)8月21日、22日に道庁本庁舎1階道政広報コーナー特設展示場において、写真コンテストに応募のあった作品の写真展を開催した。

また、G20大阪サミットや、実行委員会の取組などに対する理解を深めていただくため、解説パネルをあわせて展示した。



写真展